

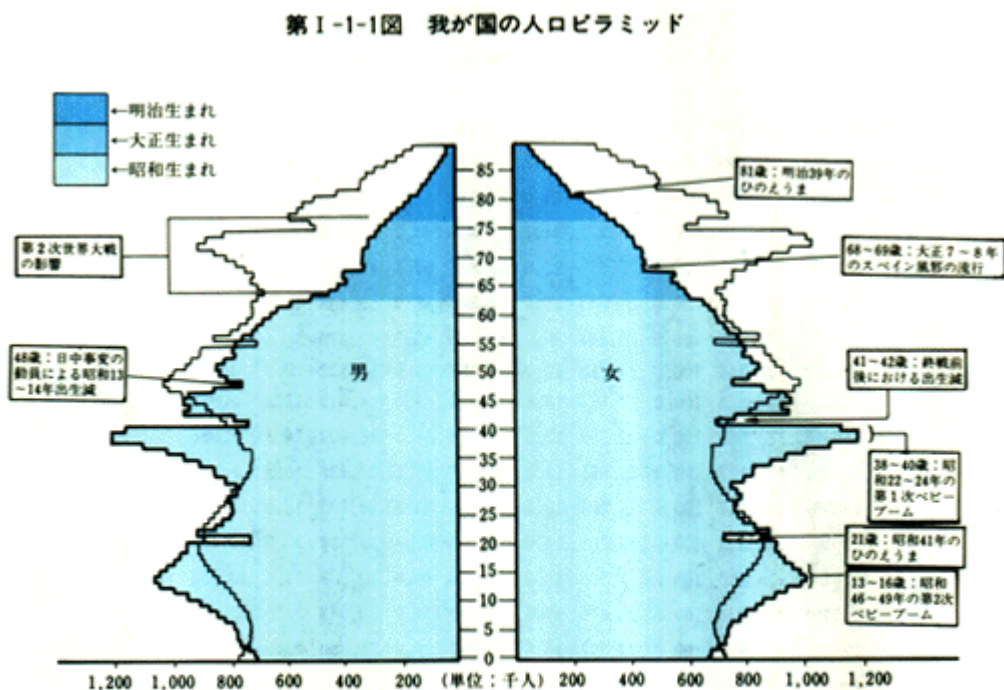
第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

I 社会保障に関連する基礎資料

1 人口

第1-1-1図 我が国の人口ピラミッド



(注) ——は昭和62年, ——は平成33年(老年人口比率が最高時)

資料：昭和62年は総務庁「推計人口」

平成33年は厚生省人口問題研究所

「日本の将来推計人口(昭和61年12月推計)」

第1-1-2表 年齢区分別人口の推移と将来推計

第 I -1-2表 年齢区分別人口の推移と将来推計

(単位：千人、%)

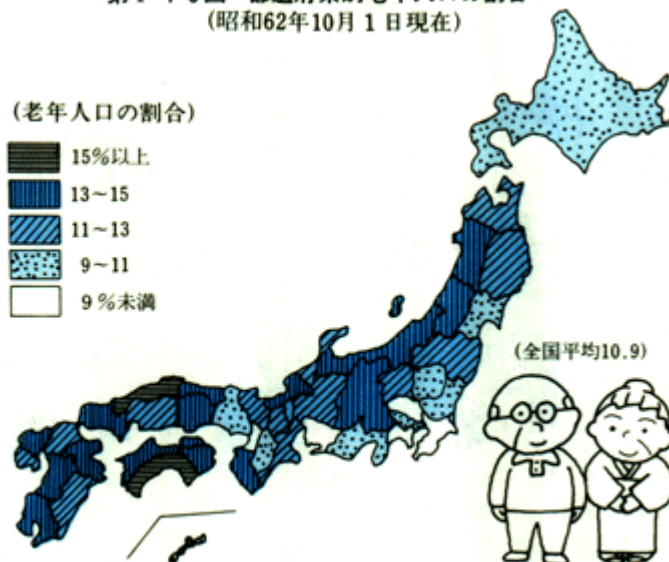
年次	総数		0歳～14歳		15歳～64歳		65歳以上		75歳以上 (再掲)		平均 年齢
	実数	構成割合	実数	構成割合	実数	構成割合	実数	構成割合	実数	構成割合	
大正9年(1920)	55,963	100.0	20,416	36.5	32,605	58.3	2,941	5.3	732	1.3	26.7
14(1925)	59,737	100.0	21,924	36.7	34,792	58.2	3,021	5.1	808	1.4	26.5
昭和5年(1930)	64,450	100.0	23,579	36.6	37,807	58.7	3,064	4.8	881	1.4	26.3
10(1935)	69,254	100.0	25,545	36.9	40,484	58.5	3,225	4.7	924	1.3	26.3
15(1940)	73,075	100.0	26,369	36.1	43,252	59.2	3,454	4.7	904	1.2	26.6
25(1950)	84,115	100.0	29,786	35.4	50,168	59.6	4,155	4.9	1,069	1.3	26.6
30(1955)	90,077	100.0	30,123	33.4	55,167	61.2	4,786	5.3	1,388	1.5	27.6
35(1960)	94,302	100.0	28,434	30.2	60,469	64.1	5,398	5.7	1,642	1.7	29.0
40(1965)	99,209	100.0	25,529	25.7	67,444	68.0	6,236	6.3	1,894	1.9	30.3
45(1970)	104,665	100.0	25,153	24.0	72,119	68.9	7,393	7.1	2,237	2.1	31.5
50(1975)	111,940	100.0	27,221	24.3	75,807	67.7	8,865	7.9	2,841	2.5	32.5
55(1980)	117,060	100.0	27,507	23.5	78,835	67.3	10,647	9.1	3,660	3.1	34.0
60(1985)	121,049	100.0	26,033	21.5	82,506	68.2	12,468	10.3	4,712	3.9	35.7
61(1986)	121,672	100.0	25,434	20.9	83,368	68.5	12,870	10.6	4,953	4.1	36.0
62(1987)	122,264	100.0	24,753	20.2	84,189	68.9	13,322	10.9	5,227	4.3	36.4
平成2年(1990)	124,225	100.0	23,132	18.6	86,274	69.4	14,819	11.9	5,917	4.8	37.4
7(1995)	127,565	100.0	22,387	17.5	87,168	68.3	18,009	14.1	6,986	5.5	38.8
12(2000)	131,192	100.0	23,591	18.0	86,263	65.8	21,338	16.3	8,452	6.4	39.8
17(2005)	134,247	100.0	25,164	18.7	84,888	63.2	24,195	18.0	10,472	7.8	40.6
22(2010)	135,823	100.0	25,301	18.6	83,418	61.4	27,104	20.0	12,456	9.2	41.5
25(2013)	136,030	100.0	24,568	18.0	82,399	60.6	29,063	21.4	13,453	9.9	42.1
27(2015)	135,938	100.0	23,876	17.6	81,419	59.9	30,643	22.5	13,894	10.2	42.4
32(2020)	135,304	100.0	22,327	16.5	81,097	59.9	31,880	23.6	15,313	11.3	43.0
33(2021)	135,160	100.0	22,153	16.4	81,141	60.0	31,866	23.6	15,239	11.3	43.1
37(2025)	134,642	100.0	22,075	16.4	81,102	60.2	31,465	23.4	17,367	12.9	43.3
62(2050)	128,681	100.0	21,967	17.1	76,433	59.4	30,281	23.5	17,005	13.2	43.0
87(2075)	124,890	100.0	22,466	18.0	73,739	59.0	28,685	23.0	14,826	11.9	42.3
97(2085)	124,066	100.0	22,277	18.0	74,473	60.0	27,316	22.0	15,310	12.3	42.3

- (注) 1. 各年10月1日現在
 2. 平成25年は総人口の最高時、平成33年は老年人口(65歳以上人口)割合の最高時である。

資料：昭和60年以前は総務庁統計局「国勢調査」、昭和61、62年は総務庁統計局「推計人口」、平成2年以降は厚生省人口問題研究所「日本の将来推計人口(昭和61年12月推計)」

第 I -1-3図 都道府県別老年人口の割合

第 I -1-3 図 都道府県別老年人口の割合
(昭和62年10月1日現在)



(注) 老年人口の割合とは、総人口に占める65歳以上人口の割合をいう。
資料：総務庁統計局「推計人口」

第 I -1-4 図 老年人口1人当たり生産年齢人口の推移

第 I -1-4 図 老年人口1人当たり生産年齢人口の推移



(注) 老年人口1人当たり生産年齢人口 = $\frac{15\sim64\text{歳人口}}{65\text{歳以上人口}}$

資料：厚生省人口問題研究所「日本の将来推計人口(昭和61年12月推計)」
総務庁統計局「推計人口」

第 I -1-5 表 人口動態率の推移

第 I -1-5表 人口動態率の推移

(昭和62年)

 出生 1,346,658人 23秒に1人	 死亡 751,172人 42秒に1人	 乳児死亡 6,711人 78分19秒に1人	 死産 63,834胎 8分14秒に1胎	 婚姻 696,173組 45秒に1組	 離婚 158,227組 3分19秒に1組
---	---	--	--	--	---

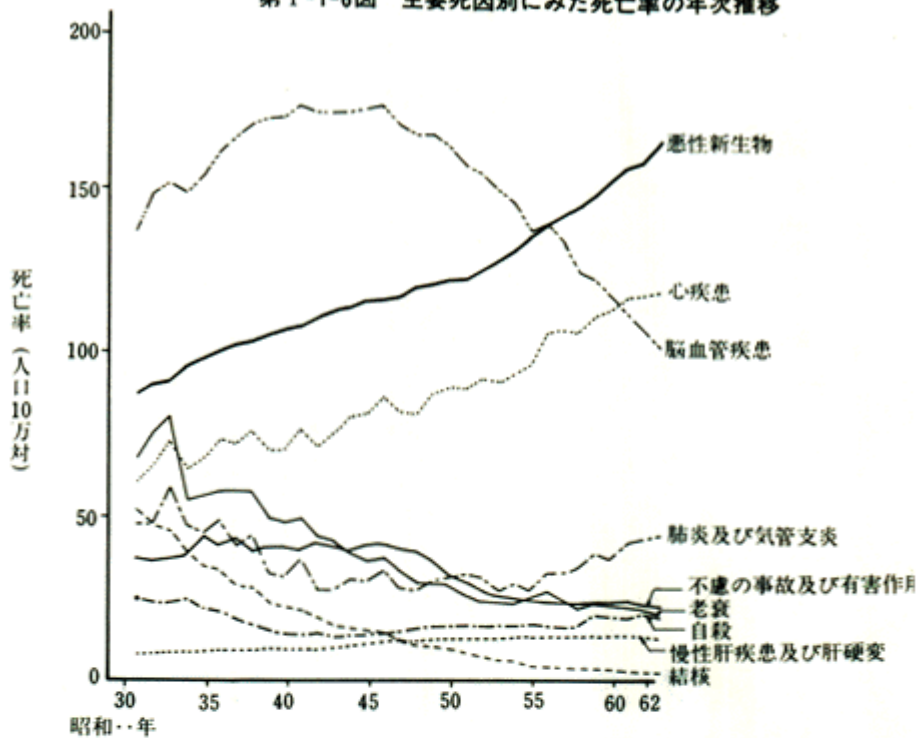
年次	出生	死亡	自然増加	乳児死亡	新生児死亡	死産	周産期死亡	婚姻	離婚	合計特殊出生率
	(人口千対)			(出生千対)		(出産千対)	(出生千対)	(人口千対)		
昭和5年	32.4	18.2	14.2	124.1	49.9	53.4	...	7.9	0.80	4.71
15	29.4	16.5	12.9	90.0	38.7	46.0	...	9.3	0.68	4.11
22	34.3	14.6	19.7	76.7	31.4	44.2	...	12.0	1.02	4.54
25	28.1	10.9	17.2	60.1	27.4	84.9	46.6	8.6	1.01	3.65
30	19.4	7.8	11.6	39.8	22.3	95.8	43.9	8.0	0.84	2.37
35	17.2	7.6	9.6	30.7	17.0	100.4	41.4	9.3	0.74	2.00
40	18.6	7.1	11.4	18.5	11.7	81.4	30.1	9.7	0.79	2.14
45	18.8	6.9	11.8	13.1	8.7	65.3	21.7	10.0	0.93	2.13
50	17.1	6.3	10.8	10.0	6.8	50.8	16.0	8.5	1.07	1.91
55	13.6	6.2	7.3	7.5	4.9	46.8	11.7	6.7	1.22	1.75
60	11.9	6.3	5.6	5.5	3.4	46.0	8.0	6.1	1.39	1.76
61	11.4	6.2	5.2	5.2	3.1	45.3	7.3	5.9	1.37	1.72
62	11.1	6.2	4.9	5.0	2.9	45.3	6.9	5.7	1.30	1.69

- (注) 1. 自然増加とは、年間出生数から年間死亡数を差し引いたものである。
 2. 乳児死亡とは、生後1年未満の死亡をいう。
 3. 新生児死亡とは、乳児死亡のうち4週未満の死亡をいい、さらに1週未満の死亡を早期新生児死亡という。
 4. 死産とは、妊娠満12週以後の死産の出産をいう。
 5. 周産期死亡とは、妊娠満28週以後の死産と生後1週未満の早期新生児死亡をいう。
 6. 合計特殊出生率とは、その年における女子の年齢別出生率を合計した値で、年齢構造の影響を除いた出生率の水準を示す指標である。
 7. 昭和15年以前及び昭和50年以降は沖縄県を含む。

資料：厚生省統計情報部「人口動態統計」、厚生省人口問題研究所「人口統計資料集」

第 I -1-6図 主要死因別にみた死亡率の年次推移

第1-1-6図 主要死因別にみた死亡率の年次推移



(人口10万対)

死 因 名	昭和30年	35	40	45	50	55	60	61	62
悪性新生物	87.1	100.4	108.4	116.3	122.6	139.1	156.1	158.5	164.2
脳血管疾患	136.1	160.7	175.8	175.8	156.7	139.5	112.2	106.9	101.7
心疾患	60.9	73.2	77.0	86.7	89.2	106.2	117.3	117.9	118.4
肺炎及び気管支炎	48.3	49.3	37.3	34.1	33.7	33.7	42.7	43.9	44.9
不慮の事故及び有害作用	37.3	41.7	40.9	42.5	30.3	25.1	24.6	23.7	23.2
自殺	25.2	21.6	14.7	15.3	18.0	17.7	19.4	21.2	19.6
慢性肝疾患及び肝硬変	8.6	9.7	10.0	12.5	13.6	14.2	14.3	14.0	13.7
老衰	67.1	58.0	50.0	38.1	26.9	27.6	23.1	22.2	20.8
結核	52.3	34.2	22.8	15.4	9.5	5.5	3.9	3.4	3.3

資料：厚生省統計情報部「人口動態統計」

第1-1-7表 平均余命の年次推移

第 I -1-7表 平均余命の年次推移

作成年次	男				女			
	0歳	60歳	65歳	75歳	0歳	60歳	65歳	75歳
明治24年～31年 (第1回生命表)	42.8	12.8	10.2	6.2	44.3	14.2	11.4	6.7
大正15年～昭和5年 (第5回生命表)	44.82	12.23	9.64	5.61	46.54	14.68	11.58	6.59
昭和30年 (第10回生命表)	63.60	14.97	11.82	6.97	67.75	17.72	14.13	8.28
40年 (第12回生命表)	67.74	15.20	11.88	6.63	72.92	18.42	14.56	8.11
50年 (第14回生命表)	71.73	17.38	13.72	7.85	76.89	20.68	16.56	9.47
55年 (第15回生命表)	73.35	18.31	14.56	8.34	78.76	21.89	17.68	10.24
60年 (第16回生命表)	74.78	19.34	15.52	8.93	80.48	23.24	18.94	11.19
61年 (簡易生命表)	75.23	19.70	15.86	9.24	80.93	23.62	19.29	11.45
62年 (簡易生命表)	75.61	19.94	16.12	9.43	81.39	24.00	19.67	11.77

(注) 昭和50年からは沖縄県を含む。

資料：厚生省統計情報部「生命表」、「簡易生命表」

第 I -1-8表 平均寿命の国際比較

第 I -1-8表 平均寿命の国際比較

国名	昭和22年 (1947)	昭和30年 (1955)	昭和40年 (1965)	昭和50年 (1975)	昭和60年 (1985)	昭和61年 (1986)	昭和62年 (1987)
(男)							
日本	50.06	63.60	67.74	71.73	74.78	75.23	75.61
アメリカ	-	66.6	67.6	69.4	71.9	72.0	-
イギリス	(1948) 66.39	67.52	(1963-65) 68.3	(1974-76) 69.6	(1982-84) 71.61	(1983-85) 71.80	-
西ドイツ	(1946-47) 57.72	(1957-58) 66.21	(1963-65) 67.41	(1974-76) 68.30	(1983-85) 71.18	(1984-86) 71.54	-
フランス	(1946-49) 61.87	(1952-56) 65.04	67.8	69.00	(1982-84) 70.86	71.52	-
スウェーデン	(1946-50) 69.04	(1951-55) 70.49	(1961-65) 71.60	72.12	73.79	73.97	-
(女)							
日本	53.96	67.75	72.92	76.89	80.48	80.93	81.39
アメリカ	-	72.7	74.7	77.2	78.7	78.9	-
イギリス	(1948) 71.15	72.99	(1963-65) 74.4	(1974-76) 75.7	(1982-84) 77.59	(1983-85) 77.74	-
西ドイツ	(1946-47) 63.44	(1957-58) 71.34	(1963-65) 73.22	(1974-76) 74.81	(1983-85) 77.79	(1984-86) 78.10	-
フランス	(1946-49) 67.43	(1952-56) 71.15	75.0	76.86	(1982-84) 78.99	79.70	-
スウェーデン	(1946-50) 71.58	(1951-55) 73.43	(1961-65) 75.70	77.87	79.68	79.99	-

(注) アメリカの1965年以降は白人。イギリスはイングランド＝ウェールズ。西ドイツの1946～47年は戦前のドイツ。年次()内は作成基礎期間。

資料：日本は厚生省統計情報部「生命表」、「簡易生命表」、諸外国はUN「Demographic Yearbook」他

第 I -1-9表 都道府県別平均寿命の推移

第 I -1-9表 都道府県別平均寿命の推移

都道府県	男				女			
	昭和40年		昭和60年		昭和40年		昭和60年	
	平均寿命	順位	平均寿命	順位	平均寿命	順位	平均寿命	順位
全国	67.74		74.95		72.92		80.75	
北海道	67.46	21	74.50	29	72.82	25	80.42	35
青森県	65.32	46	73.05	47	71.77	44	79.90	46
岩手県	65.87	44	74.27	39	71.58	45	80.69	26
宮城県	67.29	26	75.11	19	73.19	17	80.69	26
秋田県	65.39	45	74.12	42	71.24	46	80.29	40
山形県	66.49	40	74.99	22	71.94	43	80.86	21
福島県	66.46	42	74.38	34	72.04	41	80.25	42
茨城県	66.99	33	74.35	36	72.52	30	79.97	45
栃木県	66.47	41	74.36	35	72.44	34	79.98	44
群馬県	67.34	23	75.11	19	72.38	36	80.39	37
埼玉県	67.26	27	75.20	17	72.45	32	80.65	29
千葉県	67.71	18	75.27	15	73.29	15	80.88	20
東京都	69.84	1	75.60	5	74.70	1	81.09	11
神奈川県	69.05	3	75.59	6	74.08	2	81.22	7
新潟県	67.18	29	74.83	25	72.19	37	80.86	21
富山県	66.70	37	74.81	27	72.04	41	80.80	25
石川県	67.14	32	75.28	13	72.40	35	80.89	19
福井県	67.96	14	75.64	3	72.87	24	81.01	12
山梨県	67.56	20	75.02	21	73.29	15	80.94	15
長野県	68.45	9	75.91	2	72.81	26	81.13	9
岐阜県	68.90	5	75.53	7	73.03	20	80.31	39
静岡県	68.21	11	75.48	8	74.07	3	81.37	4
愛知県	69.00	4	75.44	9	73.67	7	80.51	34
三重県	68.61	7	74.87	23	73.32	11	80.61	31
滋賀県	67.26	27	75.34	11	72.48	31	80.63	30
京都府	69.18	2	75.39	10	73.75	6	80.68	28
大阪府	68.02	12	74.01	46	73.30	13	79.84	47
兵庫県	68.29	10	74.47	30	73.48	9	80.40	36
奈良県	67.97	13	74.87	23	72.89	23	80.27	41
和歌山県	67.75	17	74.19	40	73.57	8	80.13	43
鳥取県	67.18	29	74.40	32	73.39	10	81.11	10
島根県	67.77	16	75.30	12	73.01	21	81.60	2
岡山県	68.68	6	75.28	13	74.03	4	81.31	5
広島県	68.61	7	75.19	18	73.93	5	80.94	15
山口県	67.30	25	74.45	31	72.98	22	81.16	8
徳島県	66.69	38	74.35	36	72.14	38	80.56	33
香川県	67.67	19	75.61	4	73.16	18	81.28	6
愛媛県	67.81	15	74.75	28	73.30	13	81.01	12
高知県	66.94	34	74.04	45	73.32	11	80.97	14
福岡県	67.32	24	74.19	40	73.11	19	80.91	18
佐賀県	66.69	38	74.32	38	72.65	28	80.94	15
長崎県	66.29	43	74.09	43	72.06	40	80.81	24
熊本県	67.18	29	75.24	16	72.60	29	81.47	3
大分県	66.83	36	74.82	26	72.07	39	80.58	32
宮崎県	66.93	35	74.39	33	72.45	32	80.84	23
鹿児島県	67.36	22	74.09	43	72.71	27	80.34	38
沖縄県	...		76.34	1	...		83.70	1

(注) 昭和40年全国には沖縄県を含まない。

資料：厚生省統計情報部「昭和60年地域別生命表」

第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

1 社会保障に関連する基礎資料

2 世帯

第1-2-1表 世帯類型別にみた世帯数の年次推移

第1-2-1表 世帯類型別にみた世帯数の年次推移

(単位：千世帯)

年次	総数	高齢者世帯				母子世帯	父子世帯	その他の世帯
		総数	単身世帯	夫婦のみの世帯	その他			
昭和35年	22,476 (100.0)	500 (2.2)	—	—	—	424 (1.9)	21,552 (95.9)	
40	25,940 (100.0)	799 (3.1)	—	—	—	335 (1.3)	24,806 (95.6)	
45	29,887 (100.0)	1,196 (4.0)	—	—	—	369 (1.2)	28,321 (94.8)	
50	32,877 (100.0)	1,619 (4.9)	818 (2.5)	725 (2.2)	76 (0.2)	371 (1.1)	64 (0.2)	30,823 (93.8)
55	35,338 (100.0)	2,424 (6.9)	1,204 (3.4)	1,120 (3.2)	100 (0.3)	452 (1.3)	97 (0.3)	32,365 (91.6)
60	37,226 (100.0)	3,110 (8.4)	1,442 (3.9)	1,544 (4.1)	125 (0.3)	506 (1.4)	99 (0.3)	33,511 (90.0)
61	37,544 (100.0)	3,320 (8.8)	1,614 (4.3)	1,546 (4.1)	160 (0.4)	597 (1.6)	115 (0.3)	33,513 (89.3)
62	38,064 (100.0)	3,471 (9.1)	1,641 (4.3)	1,673 (4.4)	157 (0.4)	525 (1.4)	98 (0.3)	33,970 (89.2)

資料：昭和60年までは厚生省統計情報部「厚生行政基礎調査」

昭和61、62年は厚生省統計情報部「国民生活基礎調査」

第1-2-2表 世帯構造別にみた世帯数の年次推移

第 I -2-2表 世帯構造別にみた世帯数の年次推移 (単位：千世帯)

年次	総数	単 独 世 帯	核 家 族 世 帯				三 世 代 世 帯	そ の 他 の 世 帯
			総 数	夫 婦 の み の 世 帯	夫 婦 と 末 婚 の 子 の み の 世 帯	片 親 と 未 婚 の 子 の み の 世 帯		
昭和35年	22,476 (100.0)	3,894 (17.3)	10,058 (44.7)		8,523 (37.9)			
40	25,940 (100.0)	4,627 (17.8)	14,241 (54.9)	2,234 (8.6)	12,007 (46.3)		7,074 (27.3)	
45	29,887 (100.0)	5,542 (18.5)	17,028 (57.0)	3,196 (10.7)	12,301 (41.2)	1,531 (5.1)	5,739 (19.2)	1,577 (5.3)
50	32,877 (100.0)	5,991 (18.2)	19,304 (58.7)	3,877 (11.8)	14,043 (42.7)	1,385 (4.2)	5,548 (16.9)	2,034 (6.2)
55	35,338 (100.0)	6,402 (18.1)	21,318 (60.3)	4,619 (13.1)	15,220 (43.1)	1,480 (4.2)	5,714 (16.2)	1,904 (5.4)
60	37,226 (100.0)	6,850 (18.4)	22,744 (61.1)	5,423 (14.6)	15,604 (41.9)	1,718 (4.6)	5,672 (15.2)	1,959 (5.3)
61	37,544 (100.0)	6,826 (18.2)	22,834 (60.8)	5,401 (14.4)	15,525 (41.4)	1,908 (5.1)	5,757 (15.3)	2,127 (5.7)
62	38,064 (100.0)	7,166 (18.8)	23,027 (60.5)	5,843 (15.4)	15,356 (40.3)	1,828 (4.8)	5,715 (15.0)	2,155 (5.7)

資料：昭和60年までは厚生省統計情報部「厚生行政基礎調査」
昭和61、62年は厚生省統計情報部「国民生活基礎調査」

第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

1 社会保障に関連する基礎資料

3 主な経済指標

第1-3-1表 国民総生産,国民所得,物価上昇率,完全失業率の年次推移

第1-3-1表 国民総生産, 国民所得, 物価上昇率, 完全失業率の年次推移

年度	国民総生産(名目)		国民所得(分配)		物 価 上昇率	完 全 失業率
	総 数	対前年比	総 数	対前年比		
昭和30	8兆6278億円	—%	6兆9733億円	—%	△1.3%	2.6%
31	9 6705	12.1	7 8962	13.2	1.3	2.2
32	11 768	14.5	8 8681	12.3	2.5	1.9
33	11 8503	7.0	9 3829	5.8	△0.4	2.2
34	13 8929	17.2	11 421	17.7	1.8	2.0
35	16 6620	19.9	13 4967	22.2	3.8	1.5
36	20 1398	20.9	16 819	19.2	6.2	1.4
37	22 2827	10.6	17 8933	11.3	6.7	1.3
38	26 1634	17.4	21 993	17.9	6.6	1.2
39	30 3019	15.8	24 514	14.0	4.6	1.1
40	33 6730	11.1	26 8270	11.5	6.4	1.3
41	39 6004	17.6	31 6448	18.0	4.7	1.3
42	46 3330	17.0	37 5477	18.7	4.2	1.2
43	54 7926	18.3	43 7209	16.4	4.9	1.1
44	64 8907	18.4	52 1178	19.2	6.4	1.1
45	75 1520	15.8	61 297	18.7	7.3	1.2
46	82 8063	10.2	65 9105	8.0	5.9	1.2
47	96 5391	16.6	77 9369	18.2	5.7	1.4
48	116 6792	20.9	95 8396	23.0	15.6	1.3
49	138 1558	18.4	112 4716	17.4	20.9	1.4
50	152 2094	10.2	123 9907	10.2	10.4	1.9
51	171 1525	12.4	140 3972	13.2	9.5	2.0
52	190 348	11.0	155 7032	10.9	6.9	2.0
53	208 7809	9.9	171 7785	10.3	3.8	2.2
54	225 4526	8.0	182 2069	6.1	4.8	2.1
55	245 1627	8.7	199 3352	9.4	7.6	2.0
56	259 6688	5.9	208 1566	4.4	4.0	2.2
57	272 3829	4.9	216 8591	4.2	2.6	2.4
58	284 583	4.3	228 1188	5.2	1.9	2.6
59	303 160	6.7	239 8107	5.1	2.2	2.7
60	321 2903	6.0	254 3949	6.1	1.9	2.6
61	334 5694	4.1	264 4507	4.0	0.0	2.8
62	351 1879	5.0	274 0767	3.6	0.5	2.8
63	370.3兆円程度	5.4	288.8兆円程度	5.4	0.7	—

(注) 1. 昭和63年度の「国民総生産」、「国民所得」の数値は実績見込みである。

2. 昭和46年度以降の「物価上昇率」は、帰属家賃を含んでいる。

資料：総務庁統計局「労働力調査」「消費者物価指数」、経済企画庁「国民経済計算」

第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

I 社会保障に関連する基礎資料

4 社会保障給付費

我が国の社会保障給付費は、昭和61年度で38兆円を超え、国民所得の14.6%を占めるに至っている。

第 I -4-1表 社会保障給付費の年次推移

第 I -4-1表 社会保障給付費の年次推移

年 度	社会保障給付費 (億円)							
	総 数	対国民所得比 (%)	医 療	対国民所得比 (%)	年 金	対国民所得比 (%)	そ の 他	対国民所得比 (%)
昭和40	16,037	5.98	9,137	3.41	3,508	1.31	3,392	1.26
45	35,239	5.77	20,758	3.40	8,562	1.40	5,920	0.97
50	116,726	9.41	56,881	4.59	38,865	3.13	20,981	1.69
51	144,828	10.32	67,862	4.83	53,430	3.81	23,535	1.68
52	168,462	10.82	75,755	4.87	65,993	4.24	26,715	1.72
53	197,213	11.48	88,661	5.16	78,538	4.57	30,014	1.75
54	219,066	12.02	97,115	5.33	89,987	4.94	31,964	1.75
55	246,044	12.34	106,582	5.35	104,709	5.25	34,753	1.74
56	273,578	13.14	114,424	5.50	120,616	5.79	38,539	1.85
57	299,489	13.81	122,982	5.67	134,115	6.18	42,391	1.95
58	319,016	13.98	129,931	5.70	144,966	6.35	44,120	1.93
59	335,770	14.00	134,311	5.60	155,567	6.49	45,891	1.91
60	356,306	14.01	141,463	5.56	170,123	6.69	44,719	1.76
61	385,942	14.59	150,702	5.70	188,836	7.14	46,405	1.75

- (注) 1. 「年金」部門には、恩給を含む。
 2. 「その他」部門とは、生活保護の医療扶助以外の各種扶助、児童手当等の各種の手当、施設措置費等社会福祉サービスに係る費用、医療保険の傷病手当金、労災保険の休業補償給付、雇用保険の失業給付等が含まれる。

資料：昭和40年度から56年度までは厚生省政策課調べ、昭和57年度以降は社会保障研究所調べ、国民所得は経済企画庁「国民経済計算」

第 I -4-2表 制度別社会保障給付費の年次推移

第 I -4-2表 制度別社会保障給付費の年次推移

(単位：百万円)

区 分	年 度	昭和50年度	55	59	60	61
		(1975)	(1980)	(1984)	(1985)	(1986)
総 数		11,672,622	24,604,398	33,576,987	35,630,604	38,594,228
医 療 保 険		4,924,184	9,361,325	8,882,880	9,133,642	9,717,554
老 人 保 健		—	—	3,594,625	4,056,844	4,419,219
年 金 保 険		2,904,542	8,376,552	13,145,892	14,568,174	16,403,280
業 務 災 害 保 険 及 び 雇 用 保 険		1,015,305	1,558,152	2,208,335	1,990,505	2,100,692
児 童 手 当		144,435	177,765	163,662	158,937	160,471
生 活 保 護		676,414	1,155,310	1,462,479	1,502,711	1,471,032
社 会 福 祉		762,758	1,599,936	1,480,063	1,561,318	1,665,301
公 衆 衛 生		323,962	484,048	536,070	539,924	543,904
恩 給		811,080	1,700,853	1,887,569	1,902,298	1,914,670
戦 争 犠 牲 者 援 護		109,943	190,457	215,412	216,254	198,105

(注) 老人保健には医療を含む保健事業がすべて計上されている。

資料：厚生省政策課調べ

第 I -4-3表 社会保障給付費,租税・社会保障負担率等の国際比較

第 I -4-3表 社会保障給付費,租税・社会保障負担率等の国際比較

(単位：%)

国 名	社会保障 給付費の 対国民 所得比 1983年	老年人口 比 率 (65歳以上 人口比率) 1983年	租税・社会保障負担の 対国民所得比 1983年		
			租 税 負 担	社会保 障負担	計
日 本	14.0	9.8	23.7	10.2	33.9
1986年	14.6	10.6	25.5	10.9	36.4
ア メ リ カ	17.5	11.7	25.8	9.6	35.4
イ ギ リ ス	25.9	14.9	42.0	11.4	53.4
西 ド イ ツ	30.9	14.9	30.8	22.6	53.4
フ ラ ン ス	36.9	13.2	33.1	27.8	60.9
ス ウ ェー デ ン	43.1	16.9	49.0	19.8	68.8

資料：厚生省政策課調べ

第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

I 社会保障に関連する基礎資料

5 社会保障関係費

第1-5-1表 国の予算における社会保障関係費の推移

第1-5-1表 国の予算における社会保障関係費の推移

(単位：百万円, %)

	昭和59年度		60		61		62		63	
	当初予算額	対前年度比	当初予算額	対前年度比	当初予算額	対前年度比	当初予算額	対前年度比	当初予算額	対前年度比
一般会計 子	50,627,214	100.5	52,499,643	103.7	54,088,643	103.0	54,101,019	100.0	56,699,714	104.8
一般歳出	32,585,741	99.9	32,585,405	100.0	32,584,170	100.0	32,583,369	100.0	34,282,107	105.2
厚生省予算	9,249,141	102.1	9,502,763	102.7	9,772,086	102.8	10,026,528	102.6	10,321,123	102.9
社会保障 関係費	9,321,042	102.0	9,573,644	102.7	9,834,555	102.7	10,089,556	102.6	10,384,474	102.9
生活 保護費	1,139,445	104.9	1,081,537	94.9	1,110,097	102.6	1,114,684	100.4	1,089,715	97.8
福祉 会費	1,999,189	104.2	2,004,211	100.3	1,900,140	94.8	2,015,801	106.1	2,082,688	103.3
社会 保険費	5,347,861	100.2	5,658,412	105.8	5,964,035	105.4	6,097,382	102.2	6,344,944	104.1
保健衛生 対策費	467,031	109.5	462,135	99.0	496,090	107.3	500,649	100.9	507,123	101.3
失業 対策費	367,516	99.0	367,349	100.0	364,193	99.1	361,040	99.1	360,004	99.7

資料：厚生省会計課調べ

第1-5-2表 厚生省所得一般会計主要経費別歳出予算額(当初)の推移

第I-5-2表 厚生省所管一般会計主要経費別歳出予算額(当初)の推移

(単位:百万円)

	昭和59年度	60	61	62	63
生活保護費	1,139,445	1,081,537	1,110,097	1,114,684	1,089,715
社会福祉費	1,999,189	2,004,211	1,900,140	2,015,801	2,082,688
児童保護費	531,115	484,079	369,285	381,093	392,675
特別児童扶養手当等給付諸費	91,159	90,250	99,446	87,800	85,294
老人福祉費	932,257	984,113	995,114	1,112,899	1,179,930
身体障害者保護費	63,330	51,732	39,481	42,032	44,510
婦人保護費	2,278	1,565	1,152	1,178	1,209
社会福祉施設諸費	33,396	33,908	36,032	39,602	42,386
社会福祉施設整備費	85,636	82,298	82,979	83,574	85,967
母子福祉費	4,800	4,800	4,300	4,200	4,100
児童扶養手当給付諸費	249,003	265,189	265,841	256,747	239,800
国立更生援護機関	6,214	6,275	6,512	6,676	6,818
社会保険費	5,263,705	5,569,386	5,871,389	5,998,022	6,243,269
社会保険国庫負担金	722,714	681,774	664,415	676,012	746,202
厚生年金保険国庫負担金	726,694	913,528	1,587,985	1,643,572	1,599,421
健康保険組合助成費	5,396	5,431	5,559	11,094	11,534
厚生年金基金等助成費	11,403	15,293	3,740	742	707
国民健康保険助成費	1,991,888	2,018,870	2,106,777	2,249,356	2,347,553
国民年金国庫負担金	1,737,911	1,868,721	1,441,181	1,359,979	1,497,322
農業者年金実施費	987	1,020	1,045	1,092	1,124
児童手当国庫負担金	66,714	64,750	60,687	56,174	39,405
保健衛生対策費	464,992	461,207	495,296	499,930	506,440
結核医療費	34,457	33,138	36,998	34,101	32,897
精神医療費	71,959	63,796	63,225	57,993	52,805
原爆障害対策費	97,325	100,995	107,269	109,723	112,850
保健衛生諸費	91,290	99,885	108,349	111,877	115,926
保健衛生施設整備費	8,979	8,670	8,122	9,715	11,955
国立病院経営諸費	129,229	122,113	137,536	142,173	144,864
国立らい療養所費	27,343	28,170	29,158	29,600	30,266
検疫所費	4,410	4,440	4,639	4,748	4,878
科学技術振興費	25,016	26,333	28,015	29,886	32,319
遺族及び留守家族等援護費	144,476	148,429	154,336	156,065	152,769
下水道環境衛生等施設整備費	156,454	154,834	153,214	150,252	150,452
経済協力費	6,005	6,220	5,775	4,780	4,867
その他	49,856	50,606	53,824	57,109	58,605
厚生省所管一般会計予算総額	9,249,141	9,502,763	9,772,086	10,026,528	10,321,123
一般会計予算総額	50,627,214	52,499,643	54,088,643	54,101,019	56,699,714

(注) 四捨五入のため内訳の合計が予算総額に合わない場合もある。

資料:厚生省会計課調べ

第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

1 社会保障に関連する基礎資料

6 健康指標

(1) 有病者

第1-6-1表 年齢階級別にみた通院有病率(人口千対)

第1-6-1表 年齢階級別にみた通院有病率(人口千対)

(重複回答)

傷病	年齢階級									
	総数	0～4歳	5～24歳	25～44歳	45～64歳	65～74歳	75～84歳	85歳以上	65以上(再掲)	
通院有病者率(総数)	189.8	90.9	77.2	122.6	289.0	519.3	559.4	407.5	524.6	
循環系	高血圧症	50.3	—	0.4	9.7	98.6	219.1	252.9	181.3	227.3
	低血圧症	7.0	0.0	0.8	4.4	12.3	23.3	27.8	21.3	24.5
	脳卒中	3.7	0.1	0.1	0.5	6.6	18.6	21.1	12.8	19.0
	狭心症・心筋梗塞	8.0	—	0.1	1.3	14.0	39.5	46.4	31.4	41.2
	その他の循環系の病気	7.4	3.7	1.0	2.6	12.0	28.2	37.3	33.9	31.3
呼吸系	急性上気道炎(かぜ)	5.8	24.1	4.9	3.4	4.4	7.6	7.9	8.1	7.7
	気管支炎及び肺炎	3.5	3.4	1.0	1.3	4.8	13.2	16.8	10.4	14.1
	喘息・小児喘息	5.8	6.6	6.5	2.1	5.3	14.2	17.5	11.1	15.0
	その他の呼吸系の病気	3.6	2.4	1.1	1.7	5.0	12.1	15.3	14.9	13.2
消化系	急性腸炎及び下痢症	2.2	1.4	0.8	1.7	3.3	5.2	5.6	6.5	5.4
	胃炎	9.7	0.1	1.5	6.7	17.6	29.1	29.0	17.1	28.4
	胃・十二指腸かいよう	9.8	—	1.0	8.8	18.4	24.4	22.6	10.0	23.0
	肝炎・肝硬変	5.3	0.3	0.5	3.5	12.0	13.2	8.2	3.5	11.1
	胆石症・胆のう炎	2.9	—	0.1	1.5	5.5	10.8	11.0	7.4	10.7
	その他の消化系の病気	3.9	0.7	0.9	3.1	6.5	10.5	11.5	6.2	10.6
精神・神経	精神病	1.6	0.1	0.3	1.9	2.4	2.8	3.6	1.3	3.0
	神経症	4.1	0.3	0.9	2.7	6.5	13.3	16.6	10.7	14.2
	自律神経失調症	4.8	0.1	0.7	3.9	9.5	12.2	9.1	5.3	10.9
眼	[目の病気]	21.1	6.4	7.1	5.4	23.8	94.8	137.0	118.2	109.0
耳・鼻	耳の病気	7.1	7.0	5.4	4.0	7.8	18.4	23.3	16.2	19.8
	アレルギー性鼻炎	7.8	2.6	11.5	5.9	7.3	7.7	4.9	4.5	6.7
	その他の鼻の病気	4.4	3.1	6.1	2.4	4.3	6.6	6.1	2.3	6.2
皮膚	[皮膚の病気]	15.6	25.5	14.2	12.2	16.5	21.6	20.4	19.2	21.1
泌尿・生殖系	腎臓の病気	4.6	0.6	2.0	3.5	7.8	10.1	9.2	7.7	9.7
	ぼうこう炎	2.5	0.3	0.4	1.7	4.1	7.2	9.3	7.0	7.8
	前立腺肥大症	3.6	—	0.1	0.4	4.0	22.3	38.1	56.5	28.7
	その他の泌尿生殖系の病気	1.6	0.8	0.5	1.1	2.1	4.2	7.0	4.2	5.1
外傷	骨折	3.5	1.0	2.6	2.0	4.6	9.1	9.6	7.0	9.1
	その他のけが・やけど	5.7	3.9	6.2	4.6	6.0	7.9	8.1	3.0	7.7
内分泌・代謝障害	糖尿病	10.0	0.0	0.2	3.0	21.6	40.1	34.2	18.1	37.1
	痛風	2.2	0.0	0.1	1.2	4.5	7.7	7.3	3.9	7.4
筋骨格系	腰痛症・肩こり	34.9	0.0	3.4	21.7	64.3	110.1	127.1	101.3	114.8
	慢性関節リウマチ・関節炎	12.9	0.0	1.2	4.8	21.8	53.3	65.0	48.6	56.6
	神経痛	11.9	—	0.4	2.8	19.0	54.7	73.6	69.7	61.4
その他	貧血・血液の病気	5.7	0.9	1.7	4.8	9.1	13.2	16.0	11.2	14.0
	悪性新生物	1.0	0.0	0.1	0.5	2.0	3.4	2.8	1.4	3.1
	妊娠・産褥	10.2	—	7.5	27.7	0.0	—	—	—	—
	婦人科の病気	7.1	—	2.4	13.4	8.4	3.7	2.1	1.5	3.1
	その他	10.2	10.6	6.6	8.3	12.9	17.0	23.1	31.5	19.7
	不明	1.3	0.9	0.6	1.3	1.8	2.3	2.9	6.2	2.7
	不詳	2.3	1.2	1.6	1.9	3.0	4.1	4.3	2.1	4.1

(注) 1. 有病率とは、人口千人に対する傷病数である。

2. 総数には年齢不詳を含む。

資料：厚生省統計情報部「国民生活基礎調査」(昭和61年)

(C)COPYRIGHT Ministry of Health , Labour and Welfare

第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

1 社会保障に関連する基礎資料

6 健康指標

(2) 栄養摂取量

第1-6-2表 栄養素等摂取量の年次推移

第1-6-2表 栄養素等摂取量の年次推移

(1人1日当たり)

	昭和45年	50	55	60	62
エネルギー (kcal)	2,210	2,226	2,119	2,088	2,053
たん白質 (g)	77.6	81.0	78.7	79.0	78.5
うち動物性 (g)	34.2	38.9	39.2	40.1	40.1
脂 肪 (g)	46.5	55.2	55.6	56.9	56.6
うち動物性 (g)	20.9	26.2	26.9	27.6	27.6
炭水化物 (g)	368	335	309	298	291
カルシウム (mg)	536	552	539	553	551
鉄 (mg)	—	10.8	10.4	10.7	10.5
ナトリウム(食塩換算) (g)	—	13.5	12.9	12.1	11.7
ビタミン A (IU)	1,536	1,889	1,986	2,188	2,119
ビタミン B ₁ (mg)	1.13	1.39	1.37	1.34	1.34
ビタミン B ₂ (mg)	1.00	1.23	1.21	1.25	1.25
ビタミン C (mg)	96	138	123	128	122

資料：厚生省保健医療局「国民栄養調査」

第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

Ⅰ 社会保障に関連する基礎資料

6 健康指標

(3) 栄養所要量

第 I -6-3表 日本人の栄養所要量

第 I -6-3表 日本人の栄養所要量

年齢 男女別	15歳		20歳代		40歳代		60歳代	
	男	女	男	女	男	女	男	女
エネルギー (kcal)	2,650	2,200	2,500	2,000	2,350	1,900	2,000	1,700
たん白質 (g)	85	70	70	60	70	60	70	60
脂肪エネルギー比 (%)	25~30	25~30	20~25	20~25	20~25	20~25	20~25	20~25
カルシウム (g)	0.8	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
鉄 (mg)	12	12	10	12	10	12	10	12
ビタミン A (IU)	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	1,800
ビタミン B ₁ (mg)	1.1	0.9	1.0	0.8	0.9	0.8	0.8	0.7
ビタミン B ₂ (mg)	1.5	1.2	1.4	1.1	1.3	1.0	1.1	0.9
ビタミン C (mg)	50	50	50	50	50	50	50	50

(注) 1. 生活活動強度Ⅱ(中等度)における栄養所要量である。
 2. 栄養所要量は健康な生活を営むために1日に摂取することが望ましい栄養量を示す。

資料：厚生省公衆衛生審議会「日本人の栄養所要量」(昭和59年8月)

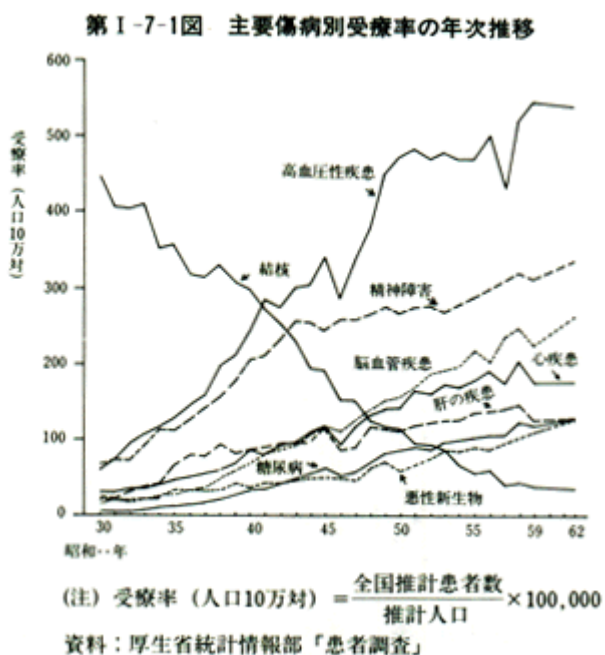
第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

I 社会保障に関連する基礎資料

7 患者調査

第1-7-1図 主要傷病別受療率の年次推移



第1-7-2表 性・年齢階級・年次別受療率(人口10万対)

第 I-7-2表 性・年齢階級・年次別受療率(人口10万対)

	昭和30年 (1955)	40 (1965)	50 (1975)	59 (1984)	62 (1987)
総 数	3,301	5,910	7,049	6,403	6,600
男	3,503	5,997	6,586	5,902	6,031
女	3,107	5,827	7,498	6,888	7,150
0 歳	3,662	7,512	7,733	7,281	6,947
1 ~ 4	2,749	5,733	7,222	5,495	5,909
5 ~ 9	1,844	4,259	6,944	4,404	4,628
10 ~ 14			3,865	2,614	2,634
15 ~ 19			2,993	2,598	2,523
20 ~ 24			4,428	3,660	3,482
25 ~ 34	4,686	5,997	5,187	4,204	4,172
35 ~ 44	4,057	6,470	6,334	4,705	4,538
45 ~ 54	3,696	7,016	8,143	7,010	6,806
55 ~ 64	3,402	7,958	10,336	9,824	10,025
65 ~ 69	3,173	8,349	13,383	13,455	13,820
70 ~ 74			18,860	18,343	18,464
75 ~ 79			19,994	21,108	21,008
80歳以上			16,815	21,275	22,006
70~(再掲)	18,750	19,936	20,237

(注) 国勢調査確定人口で算出したため、既刊報告書とは異なる。

資料：厚生省統計情報部「患者調査」

第 I-7-3表 年齢階級別、入院期間別入院患者数

第 I-7-3表 年齢階級別、入院期間別入院患者数

昭和62年10月

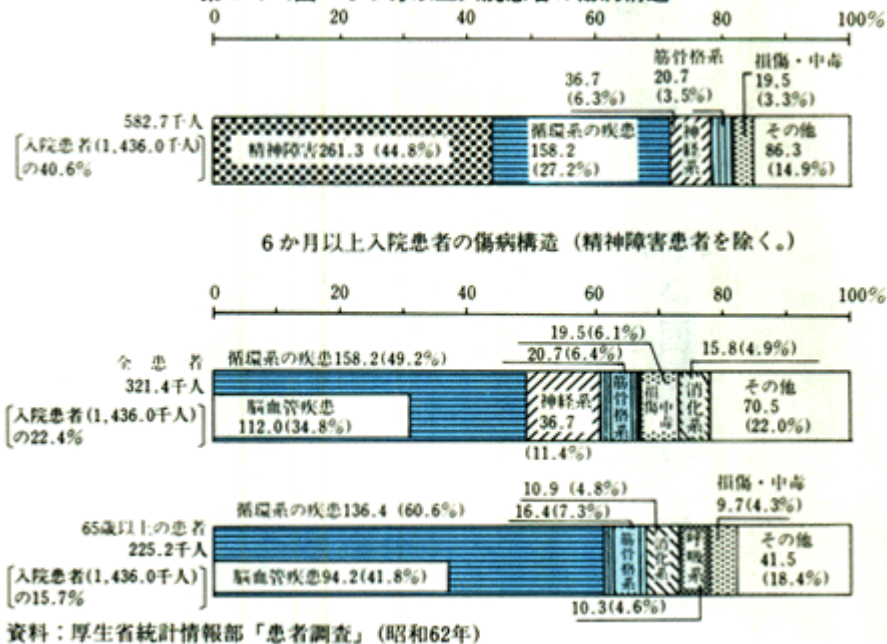
	総 数	0~14日	15~30	1か月~	3か月~	6か月~	1年~	3年~	5年~	6か月~ (再掲)
推計患者数(千人)										
総 数	1,436.0	311.2	153.4	250.6	134.3	112.5	179.4	79.6	211.2	582.7
0 ~ 14	62.2	35.7	6.4	6.9	3.2	2.5	3.1	1.4	2.4	9.4
15 ~ 34	168.6	66.2	19.1	25.9	11.3	8.3	12.2	6.1	18.8	45.4
35 ~ 64	591.0	117.0	66.3	103.0	49.4	33.9	55.6	29.8	134.3	253.6
65歳以上	613.8	92.0	61.5	114.8	70.4	67.8	108.6	42.3	55.7	274.3
70~(再掲)	504.2	70.5	47.3	91.8	58.8	58.6	95.8	37.4	43.5	235.2
構成割合(%)										
総 数	100.0	21.7	10.7	17.5	9.4	7.8	12.5	5.5	14.7	40.6
0 ~ 14	100.0	57.4	10.4	11.1	5.2	4.1	4.9	2.3	3.8	15.1
15 ~ 34	100.0	39.3	11.3	15.4	6.7	4.9	7.2	3.6	11.2	26.9
35 ~ 64	100.0	19.8	11.2	17.4	8.4	5.7	9.4	5.0	22.7	42.9
65歳以上	100.0	15.0	10.0	18.7	11.5	11.0	17.7	6.9	9.1	44.7
70~(再掲)	100.0	14.0	9.4	18.2	11.7	11.6	19.0	7.4	8.6	46.7

(注) 総数には、入院期間・年齢不詳を含む。

資料：厚生省統計情報部「患者調査」(昭和62年)

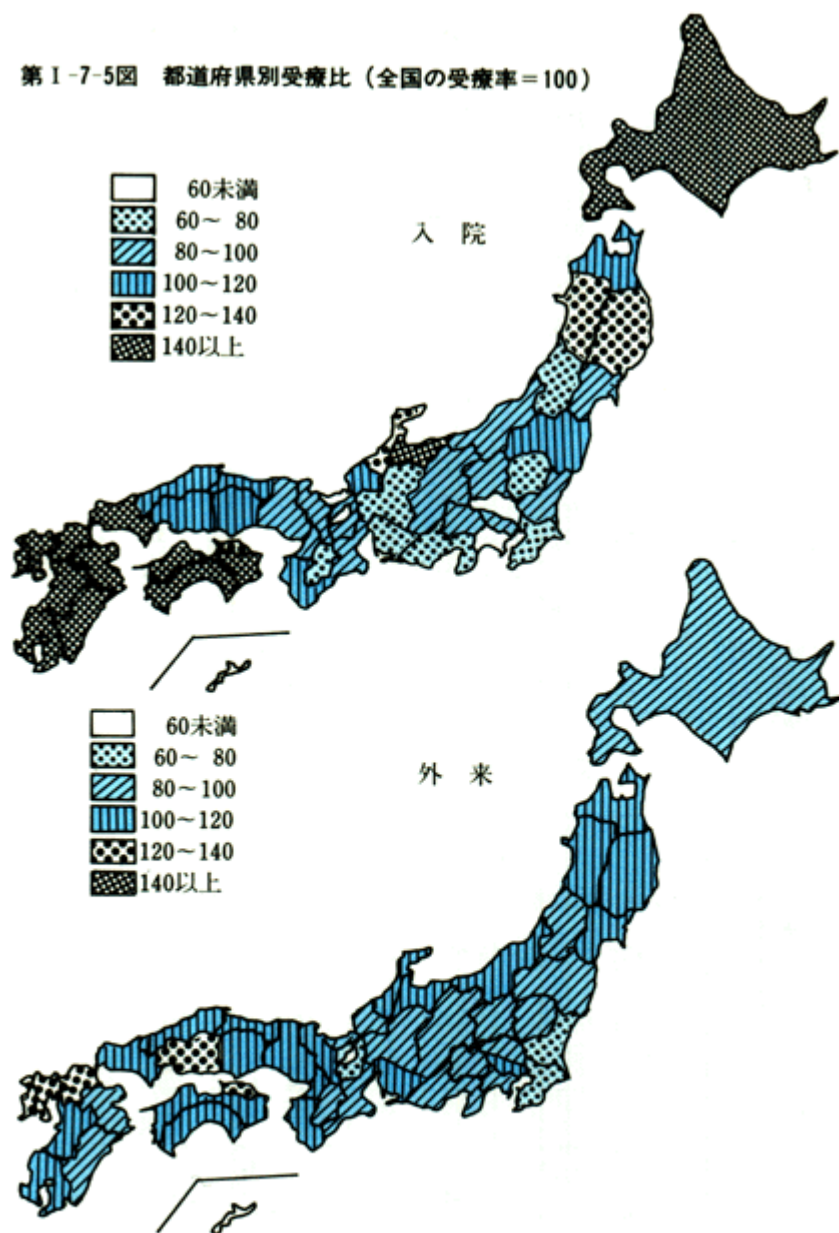
第 I-7-4図 6か月以上入院患者の傷病構造

第 I-7-4図 6か月以上入院患者の傷病構造



第 I-7-5図 都道府県別受療比(全国受療率=100)

第1-7-5図 都道府県別受療比(全国の受療率=100)



注：都道府県別受療率は、患者の住所地の都道府県で表章している。すなわち、当該県に住所を有し、当該県又は他県の医療施設で受療した者を当該県の患者として計上している。
資料：厚生省統計情報部「患者調査」(昭和62年)